

要望活動報告書

平成 30 年 10 月 9 日

知立市議会議長 様

立志会 山 口 義 勝

日 時 平成 30 年 10 月 3 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場 所 衆議院第 2 議員会館・参議院議員会館

知立市議会議員立志会 8 人で、大見 正衆議院議員、酒井 庸行参議院議員、藤川 政人参議院議員、宮本 周司参議院議員に対して、下記のとおり要望活動をしましたので報告します。

記

要望事項 1

市内の小中学校施設の大規模改造工事及び長寿命化改良工事を継続的に、且つ、年度当初から計画通りに事業着手するため、学校施設環境改善交付金の確実な交付を要望する。

また、今年は記録的な猛暑が続き、小中学校児童生徒が授業をはじめ学校生活を送るには厳しい状況となった。このような状況の中で、児童生徒が学びやすい環境を整えるための空調設備の設置に対しても、学校施設環境改善交付金の確実な交付を要望する。

要望事項 2

社会資本整備総合交付金や各補助金などについて、自治体の事務事業執行に支障が生じることがないように補助率、補助単価等を実態に即して改善し、必要額を確保するとともに、事務手続きの簡素化・合理化、早期内示等に努めること。

要望事項 3

公債費負担の軽減を図るため、高金利である公債費の公的資金補償金免除繰上償還について、不交付団体を含む全ての団体を対象とし、資金区分、年利等の対象要件を緩和した上で、措置を再度実施すること。

要望事項 4

中小企業・小規模事業者の新事業展開等に向けた、販路開拓や設備投資等への取組みを後押しする支援策を充実させること。

要望事項5

地域に数多く存在する中小サービス事業者の生産性向上を、より一層強化する政策の拡充を図ること。

所 感

今回、面談し色々な項目について情報交換をしている中で、国の動向、各省庁の政策など大変貴重な話を聞くことができた。また、誰もみな正面から向き合い、各自治体の現状に対して、事業の動向・財源確保のための取り組みなど厳しい意見を交えて指導してもらえた。要望活動をして率直に感じたことは、本市においては大型事業が進められている中、厳しい財政状況を鑑みてより一層の危機感を持ち、市民・当局・議員が一体となって財源の確保であるとか、本市の発展のために積極的に要望活動をする必要があると強く感じた。